



関中央ロータリークラブ

2022-2023 WEEKLY REPORT

例会日：毎週木曜日 18時30分 例会場：関観光ホテル 住所：岐阜県関市池尻 91-2
事務局：岐阜県関市下有知 1655-1 山田ビル 1階D室 TEL (0575) 24-7332 FAX (0575) 23-5278
会長 藤村 伸隆 副会長 山本 義樹 幹事 森 敬 クラブ会報委員長 長谷部 貴司

2022～2023 年度 関中央ロータリークラブ会長テーマ

「いつも一緒に笑い・夢を描き・そして成長しよう」



4つのテスト 1. 真実かどうか 2. みんなに公平か 3. 好意と友情を深めるか 4. みんなのためになるかどうか

本日のプログラム 第2079回例会 2022年9月29日(木) 担当 ロータリー財団委員会
卓話 社会政策課題研究所 所長 江崎 禎英様
テーマ 健康経営の推進 ～働き方改革の本当の意味とは?～

前例会の記録 第2078回 2022年9月15日(木)
会員卓話 後藤政之会員 北原慎会員 長谷部貴司会員
テーマ 「私の職業」 担当 職業奉仕委員会

*ロータリーソング「それでこそロータリー」 斉唱

*会長あいさつ 藤村伸隆会長

こんばんは、本日は後藤政之会員、北原慎会員、長谷部貴司会員に「私の職業」と言う事で卓話を頂きます。当クラブでは非常に若手の3名の皆さんです。大変楽しみにしておりました。どうぞよろしくお願い致します。



先日9月11日日曜日に第61回関市発明展の表彰式に行ってきました。関中央ロータリークラブ会長賞をお渡ししてきました。第61回の開催と言う事でその歴史の長さに驚きました。私が6歳、小学校1年の時に第1回が始まったわけですが、今の科学、技術の進歩は凄まじいものがあり、当時の出展の作品を見てみたいと思いました。

まずは、計算機ですね。私が高校時代まではまだ

計算機はほぼ見かけませんでしたが、就職をして3年目ぐらいですか、計算機を初めて買いました。たしか15,000円ぐらいしました。当時としてはかなり高額だった事を覚えています。機能としてはメモリーも付いて無かったと思います。その後、どんどん小型になり、いろいろな機能が付いてどんどん価格も安くなりました。

そして、携帯電話ですね。私は36歳の時に起業したのですが、その当時はポケットベルでした。よく山奥で仕事をしていると至急とか言う通信で公衆電話までかなりの時間かけて連絡するとたいした用事でもなく、よく事務所と喧嘩していましたが、その当時、肩からかける大きな移動式電話を見かける様になっていました。やはりうらやましかった覚えがあります。その後、かなり大きかったですが、自動車にも装着できる移動電話が普及しました。私も買ましてとにかく便利で、今は当たり前ですが、自分の自動車で現場までの通勤する間に色々な段取りが出来る事が最高に便利で大いに仕事に役立ったと思います。その後の携帯の進歩は私が申し

上げるまでもないですが、恐ろしい程の進歩ですが、ここまで必要なのかなと思う事が最近よくあります。やはり歳のせいでしょうか。以上でご挨拶とさせていただきます。

*会員卓話 テーマ「私の職業」

後藤 政之会員

私の会社は、有限会社 後藤車体といます。自動車板金塗装とクレーン作業を営んでおります。



元々私の父が二十歳の時、今から56年前に板金塗装を始め、昭和44年に有限会社となり、昭和50年にクレーンの仕事を始めました。今現在、父、私、私の妻、弟、従業員は板金塗装が3名、クレーンが2名の9名でやっております。

自動車板金塗装は、事故で破損した車のボディを、元の形状に戻す作業で、工具を使って外板パネルを表から引っ張ったり、裏から叩いたりしてボディの形状を整えます。損傷が激しい場合は、パネル交換、パーツ交換を行います。そこから修復した部分に調色した色を塗って仕上げていきます。これは経験がものを言う職人仕事で、見様見まねではなかなか難しい作業です。最近は鉄板の材質や安全装置の進化、電気自動車等、自動車の変化が目まぐるしく、なかなかついていくのも大変ですが、やはりお客様に「きれいに直ったね」と言っていただくとやりがいを感じます。人間がやることですので、たまにミスもありますが、素早く対応してお客様に納得して頂けるように心掛けております。

クレーンの方は、土木、建築の現場へ行き、資材を高所へ上げたり、重量物を設置したりといった作業をします。こちらは私の弟が配車等やっております。運転手不足ということもあり、私も7年前にクレーンの免許を取り、忙しい時、私も弟の指示で現場にでます。こういった仕事は元請けさんあつてのもので、一步間違えれば、重大な事故を起こす可能性があります。クレーンの性能を把握し、現場のどの位置にクレーンを設置すれば効率よく作業できるか見極めるのが大事で、安全、安心に配慮した作業を行います。

職業奉仕と言うと、何か無償のように思いますが、自分にとっては、自動車事故や建設、土木現場でお困りの方のお手伝いをすることが奉仕であり、そしてそれに見合った対価を頂くことで、会社と自分や従業員の生活が守れます。そこではじめてロータリーの活動に参加できると思います。これからも会費がちゃんと払えるように、頑張っている仕事をしたいと思います。

北原 慎会員

二年半前にも新会員自己紹介でお話をさせていただきましたので重複することもあります、ご了承ください。その際にも弊



社の主要商材は大きく分けると文房具、OA機器、オフィス家具の3種類に分かれますとお話をさせていただきましたが、このコロナ禍の2年半の間に少し変化がありました。過去のバブル崩壊、リーマンショックなどで落ち込んできた文房具の売り上げがさらに落ち込みました。これは価格競争や在庫状況の問題で大手通販会社に注文されるお客様もあると思いますが、やはりコロナの影響だと考えています。

OA機器においても昨今の半導体不足で半年ほど前までは流通状況が非常に悪くご注文を頂いても納品ができないといった状態が続きました。しかし問題はそこではなくこのコロナ禍によるワークスタイルの変化で更なるペーパーレス化が進み主軸である複合機の使用頻度が減り、新たな活用方法が必要とされています。当然これによりサプライの売り上げや御使用枚数に応じて発生するカウンター料金も激減しました。とはいえまだまだオフィス複合機ほどの会社様にも必要とされていますので、最新機種へのリプレイスのご提案を中心に営業活動を継続しようと考えています。

このような中でも少し売り上げを伸ばしているのがネットワークセキュリティーシステムのUTMの販売です。UTMとは複数の異なるセキュリティ機能を一つのハードウェアに統合集約し集中的にネットワーク管理をする装置です。様々なウィルスなど会社のネットワークは新たな脅威に日々さらされています。この脅威に対抗するためには総合的なセキュリ

セキュリティ対策を取らなければなりません。しかし複数の機能を導入管理していくには手間もコストも積み重なります。そこでこれらのセキュリティ機能を集約したのが UTM です。このような総合的なセキュリティ対策をゲートウェイに取り付けることによって管理運用負担の低減とネットワーク脅威管理の一元化を実現しています。少し難しいようなことを言いましたが、簡単に言うとインターネットの出口入口に物理的にセキュリティ装置を取り付けるということです。これはお客様規模に関わらずネットショッピングやネットバンキングの普及により必要とされるお客様が日々増えています。まだまだ導入されていないお客様も多数存在いたしますので、しっかりとアナウンスしていこうと思います。

もう一つの商材スチール家具の販売では、新事務所のプランニングから携わらせていただきご提案、納品をさせていただいています。スチール家具のトレンドも以前までとは変わってきています。アイボリー色が定番であったオフィス家具もブラックスチールや木目調のものをチョイスいただくお客様も多くお見えになります。流行りのドラマなどで使われているようなカフェ調のデスクやチェアなど以前では想像もつかなかったような内容の商材がメーカーよりラインナップされています。提案する側からしてもとてもやりがいのある楽しい仕事の一つです。こうしたご提案ができるお客様はお取引がはじまり何十年と経つお客様がほとんどで、日ごろは文房具の配達等でコミュニケーションをとりながらお客様のニーズをしっかりと把握したうえで商品選定やプランニングをさせていただいております。信頼は一日にしてならずという言葉もありますがまさにこのことだといつも感じています。ご信頼にお応えできるよう常に細心の注意を払いながら取り組んでいるところです。

あらたな仕事内容としては今年に入り、いままで外注製作していたゴム印の自社制作をはじめました。今更ゴム印？と思われるかもしれませんがゴム印の需要はかなり幅広く安定したご注文をいただいています。自社で内作することによる利益率の向上もあり販売、拡販の方法も今までとは違うやりかた

ができればと考えているところですが、今はまずご注文を頂いた内容をしっかりとこなせるよう製作技術を磨いている最中です。最近では地元のお寺の御朱印やブランドロゴをゴム印で作成させていただいたり、大手製造業様からロットナンバー等のラバースタンプを大量受注頂いたりこれからが大変楽しみな商品カテゴリーのひとつです。

最後に、テレビ番組で潰れそうで潰れないお店という番組がありますが、今までに何度かお客様から三陽商会は潰れそうで潰れないねと言われたことがあります。私自身もそう感じることはありますが、そう言われたお客様に限って高額のOA機器のご注文やオフィスリニューアルのご相談を頂いたり大変かわいがっていただいています。私自身経営者として関中央ロータリークラブの一員として大きな夢を描き野望をもち戦略、拡大経営していきたいところですが今のところお客様や仕入れ先様から三陽商会は潰れそうだけど絶対に潰れないねと思われるような会社にしていこうと考えています。

長谷部 貴司会員

皆さんこんばんは。本日「私の職業」のテーマですが、普段、会社見学や工場見学に訪問された際に使用しておりますパワーポイントを一部抜粋して会社案内会社の取り組み方、コンクリート二次製品業界の現状等のお話しをさせていただきますので、宜しく願い致します。



会社は協和コンクリート工業株式会社でコンクリート二次製品の製造販売を行っている会社になります。所在地は、関市の西部地区の保戸島の保明にて本社と製造工場を構えております。創業は、昭和42年に個人創業、その後法人化して今年で第51期目を迎えており、先代の社長、父でございますが、15年程前に亡くなり、その後代表取締役を務めております。

よく皆様方から生コン会社さん？と聞かれますが、弊社は自社工場で砂と砂利とセメントと水と混和材を練り混ぜ生コンクリートを作り、その生コンクリートを金型の型枠に流し込み締め固め、蒸気養生をし成型をしたコンクリート二次製品の会社で

す。よく道路などに使用されておりますU字溝や縁石ブロックやコンクリート蓋や宅地造成に使用されております。L型擁壁、ここ最近は高速道路の側溝や電気設備工事で使用する照明塔の基礎やハンドホールなど約2000種類程のコンクリート二次製品を製造販売しております。製品の重量の方も軽い物で数kgから重い物で10tまでの製品を製造しており重量物でありますのでトラックで運べる距離も限られており、この岐阜県内東海3県中部5県関西北陸エリアまでの製造工場から約200km圏内が販売エリアで各県の公共工事、民間工事を施工されております建設業者さんに販売を行っております。全国にコンクリート二次製品を製造販売しております会社は約900社と少なく、大企業が無くほぼ中小企業で岐阜県内においても14社程のコンクリート二次製品会社がありますが、材料の砂利や砂が豊富に採取出来ます西濃地域が半分以上の会社の所在地になっております。

会社の組織図になりますが、年度毎、経営の年度方針を設定し各部署の管理目標と各部署の目標数字個人の管理目標を定め、毎月の経過をPDCAで回しながら全社員一丸となり目標に向かって毎年取り組んでおります。

会社の沿革になりますが、私どものコンクリート二次製品業界もバブルが弾けて7、8年は順調に業績も伸びて来ておりましたが、その後は公共工事、民間工事も少なくなり急激ではありませんが、緩やかにコンクリート二次製品を取扱う工事も少なくなり15年程前までは関市内に3工場、郡上の和良村に1工場を構えておりましたが、先程お話しをさせて頂きました販売エリアにも限りがあり、岐阜県内に4工場ありました製造拠点を現在の保戸島にあります工場に製造ラインをすべて集約し1工場体制で生産性の効率化を図って参りました。今後も二次製品を取り扱う工事も少なくなるかと予想をしておりますし、このコロナの影響や特に原材料の高騰等で大変な時代が来るかと非常に危機感を抱いている状況であります。

最後になりますが、今後仕事量が減るなか新しい事業として3年前に岐阜県の本巣市にあります商業

施設モレラ岐阜にて北海道の海産物・水産物・農産物・乾物・ソフトクリームなど北海道の商品800商品程販売をしております北海道うまいもの館というお店を常設で構えておりますので、モレラ岐阜にお越しの際はお立ちより頂けたらなと思っておりますので宜しくお願い致します。

*出席委員会

会員数29名、本日の出席20名です。

*ニコボックス委員会

- ・会長・副会長、幹事

本日は会員卓話で3人の会員の皆さんにお話を戴きます。宜しくお願い致します。

- ・吉田和也君

後藤さん、北原さん、長谷部さん、今日は会員卓話よろしくお願ひ致します。

- ・伊佐地司君

妻の誕生日に虎屋さんのお菓子を頂きありがとうございました。

- ・後藤政之君

先日、妻の誕生日のお祝いに虎屋さんのお菓子を頂きありがとうございました。

20名のご投函ありがとうございました。

*幹事報告

- ・ロータリーカード加入について
- ・My Rotary 登録について
- ・例会終了後、指名委員会を行います。

<次例会の案内>

第2080回 2022年10月6日(木)

卓話 本美濃紙保存会 会長

美濃手すき和紙協同組合 理事長

鈴木 竹久様

テーマ 「美濃紙の今」